

自然と文化科 活動記録

日時	2024年6月14日(金) 8:00~18:30	担当者
場所	岡山県立 森林公園	文 : 藤本 純子 写真 : 古賀さつ子
備考	参加者数61名(1班17名、2班16名、3班15名、4班13名) 天候: 晴れ	

2015年以來の訪問である。あまり知る機会の無かった観察地で、事前に以前の資料を配信して載いて担当者は有りがたかったです。

西梅田を定刻に出発し、中国道の加西PAで休憩を挟んで院庄ICへと向かう。道中恒例の谷坂クイズで現地の子備知識も仕入れた。一般道に入るとクイズで知った1年に7回色が変わるというウラ



シロガシも車窓から眺め、段々と気持ちがいちが盛りに上がってくる。その後、玉尾様作成のビデオで森林公園の植物を見て、植物リストを見ても良く理解出来無かった植物が身近に感じられる様になり良かったです。

到着後は管理センター近くの広場で昼食を取り、12時15分より班毎に観察を始めた。森林公園の見どころは、**ぶなの平園地・六本杉・熊押し滝**等がある。順路に沿って歩を進めタンナサワフタギ・ハクウンボク・オオカメノキ・ミヤマガマズミ・ミズナラ・カマツカ・ヤマボウシ・オトコヨウソメ・アズキナシ等を観ていると**オオヤマザクラ**の大木が見えてきた。推定樹齢500年。さすが風格が有る。5月上旬が花期とか。次回には是非。**ヤブデマリ**を観るとたたら遺跡が出てきた。その後ツルアジサイ・ツタウルシ・タムシバ等を観察。**六本杉**辺りになると疲れ気味で長い列になる。大きな針葉樹をすぎ大文字草・夏椿を観る。その後観察したものの一部、オオイタヤメイゲツ・ホトトギス・タニギキョウ・ムラサキマユミ。きつい登り坂の横には**ブナの赤ちゃん**が一杯芽吹いている。登りが終わって休憩。すぐ下には**ブナの大木**・ここからはきつい下り坂、その斜面にギンリョウソウ。ボタンネコノメソウ・サワギキョウ・ウバユリ・ナラガシワ・ツクバネソウ・ミヤマヨメナに出会う。記載しなかった植物も幾つも有りますが、沢山の植物を観察出来たととても有意義な1日でした。

所感: 短い滞在時間で慌ただしい観察会でした。観察力だけではなくて体力も養わないといけません。視力が衰えて観察中にメモを取るのが困難でボイスメモを利用しています。何度も再生してゆっくり観賞出来なかつた分、自宅であの時間に浸っています。忙しくてもついでに行くのに必死でも個人では行き辛い所へ案内して貰って感謝です。ありがとうございました。



エゾヤマザクラ



ツクバネソウ



カマツカ



ヤブデマリ



ギンリョウソウ



ブナの実



ブナの大木